

めっかいもうさん！

種子島農業普及だより

編集発行 熊毛支庁農林水産部農政普及課 (年3回発行)

西之表市西之表7590(TEL(0997)22-0053,22-0742/FAX22-1729)

「新規就農者交流会」を開催



先輩農業者とともに、定着をめざす新規就農者(前列)

7月11日、中種子町中央公民館で新規就農者交流会を開催し、令和2～5年の新規就農者12名及び先輩農業者など総勢46名が参加しました。本交流会は、市町の枠を超えた交流を目的に、これまでの式典形式(励ましの会)を研修会形式に変更して初めて開催しました。

室内研修では、新規就農者が自己紹介で農業にかける思いなどを話した後、指導農業士会・女性農業経営士組織・4Hクラブ・農業委員会が組織の紹介を行いました。現地研修では、就農3～4年目となる青年2名の経営ほ場及び畜舎を視察し、現状や課題等について意見交換しました。新規就農者も積極的に質問や意見を述べ、有意義な交流の場となりました。

新規就農者の方々が種子島農業の担い手として活躍していただけるよう、先輩農業者や関係機関が一丸となって定着を支援していきます。



先輩青年(右)の話しに聞き入る
新規就農者の皆さん

～パソコン簿記講座のご案内～

経営改善を図るためには、まず、経営実態を正確に把握する必要があります。

その手段として、農政普及課では、市町と連携し、パソコン簿記記帳の支援を行っています。

パソコン簿記に興味のある方、既に記帳している方で質問のある方は、各市町の簿記講座にご参加ください。

※詳細については、市町農政担当課・熊毛支庁農政課にお問い合わせください。

パソコン簿記講座(R5年度11月以降)

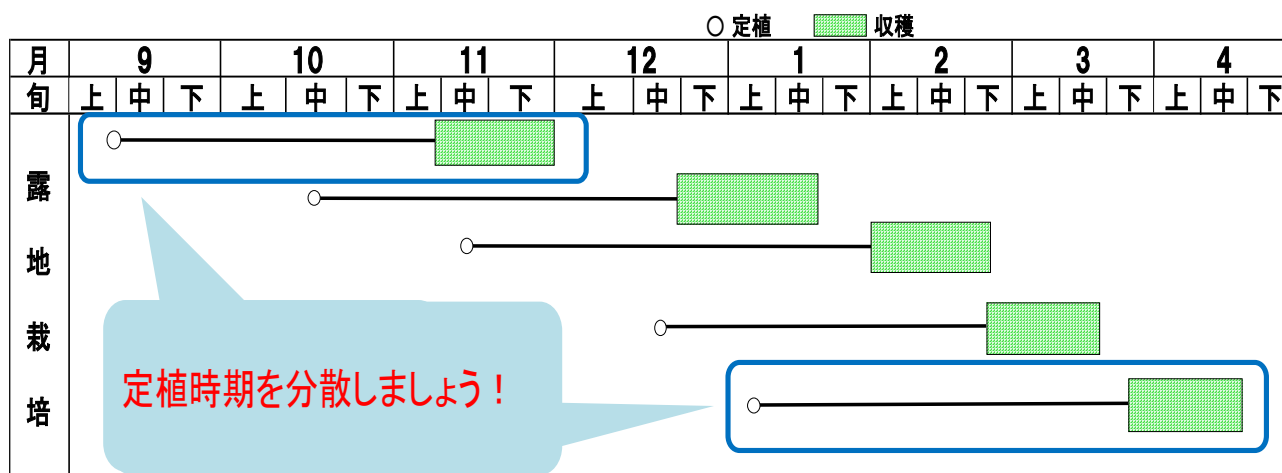
月	西之表市	南種子町
11月	—	14日
12月	7日・21日	12日
1月	11日・25日	9日・23日
2月	8日・22日	6日・20日
3月	7日	12日
時間	13:30～15:30	13:30～16:30
場所	農業振興公社	研修センター

ブロッコリーの定植時期を分散しましょう

現在、種子島のブロッコリー栽培では、9月中旬から1月上旬まで定植が行われていますが、特に、10、11月定植の作型に集中しています。

作型が集中すると、収穫時の労力が足りず、適期収穫ができなくなったり、他作業と競合するなどの問題が発生します。さらなる規模拡大を行う場合や、労働配分を考慮したゆとりあるブロッコリー栽培のために、定植時期を分散しましょう。

[作型表]



9月・1月定植における栽培上の留意点

- ① 9月定植作型では高温や多雨の影響で、細菌性の病気が発生することがあります。雨予報が続く際は、銅剤(Zボルドー、コサイド3000)を降雨前に散布しましょう。
- ② 1月定植作型では、3、4月気温が高いと花蕾肥大が早く、緩みやすいので、早期収穫を心がけましょう。
- ③ 9月、1月定植作型は、害虫(ヨトウムシ、コナガ等)の発生が多いので、殺虫剤を計画的に散布しましょう。

パッションフルーツの枝梢管理（ハウス管理）

～植え付け後の管理のポイント～

パッションフルーツは南米原産トケイソウ科のつる性亜熱帯果樹で、栽培しやすく1年目から収穫できることもあり、種子島においても栽培面積、生産量が増えています。近年は病害虫対策のために毎年植え替える栽培法が主流となっていますが、1年目から単収を確保するためには、植え付け後の枝梢管理が大切です。

パッションフルーツ無加温ハウス栽培の作付体系

	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	
管理・生育相	←→ 植付							←→	←→	←→	←→ 収穫		
	植付							剪定	開花		収穫		

【植え付け】

9月中旬頃から遅くとも10月中旬までに植え付けます。植栽間隔（株間）は、1.5～2m程度ですが、植付が遅れると枝の伸長期の気温が低くなり、主枝の完成が遅れるので株間を短くした方がよいです。

【主幹・主枝の育成】

支柱に沿って誘引し、先端をできるだけ早く隣の株まで到達させることが大切です

- ① 主幹の葉腋から発生した脇芽は除去します。
- ② 主枝の伸長中に主枝の葉腋から発生した脇芽（側枝になる新梢）は除去するか、5～6葉程度で摘心して、主枝の伸長を促します（図1）。
- ③ 主枝の先端が隣樹まで届いたら摘心して、脇芽（側枝）の発生を促します。

【主枝の完成】

主枝の先端部分まで側枝（子づる）を確保して、摘心、硬化させます。側枝の剪定前（2月下旬から3月上旬頃）までに、図2左の状態にしておくことが大切です。

【側枝の剪定と新梢（結果枝）の誘引】

側枝（子づる）を2月下旬から3月上旬頃に1～2節残して一斉に切り返し剪定します。剪定後、主枝と切り返した側枝から発生する新梢（結果枝）を15～20cm間隔（主枝2mで11～14本）で配置します（図3）。不要な新梢は随時除去します。

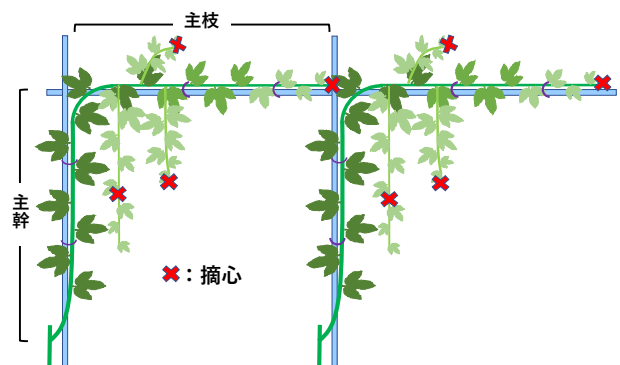


図 1

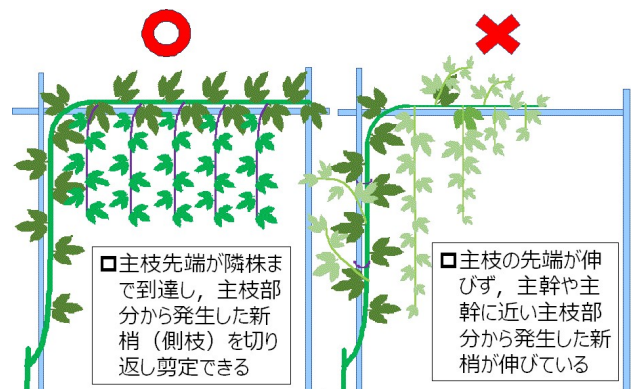


図 2

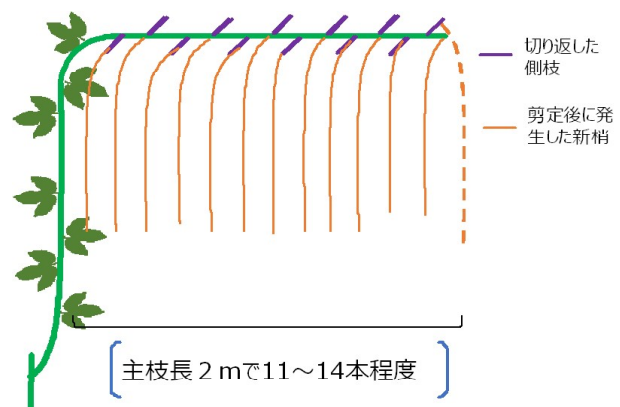


図 3

レザーリーフファン害虫の特徴について

レザーリーフファンの主要害虫による被害葉の症状と害虫の生態について紹介します。早期発見，早期対策に役立ててください！！



図1 害虫と被害葉症状 (①スリップス類 ②ヨトウムシ類 ③アブラムシ類 ④コガネムシ類)

害虫の特性 ※発育日数は温度により変化する。

虫の名前	発生部位	生態
スリップス類	新葉，新芽	・発育期間（卵→幼虫→蛹→成虫）：20℃で約24日，25℃で約19日，30℃で約12日。 （14日発育期間の例：卵6日→幼虫4日→蛹4日→成虫） ・柔らかい葉が好物。
ヨトウムシ類	葉裏	・7～11月にかけて発生（発生適温：20～30℃） ・葉裏に卵を産み付ける。例：ハスモンヨトウ（卵4日→幼虫19日→蛹14日→成虫）。
アブラムシ類	葉裏，新芽	・20℃の温度条件下では，生まれて約7～8日で次世代幼虫が生まれる。 ・発生適温：約20～25℃（多発時期：春，秋）。
コガネムシ類	葉	・5～10月中旬に，年1回発生（発生適温：23～30℃）。幼虫は地中にいるため見つけにくい。 ・卵(夏)→幼虫(地中)：秋→冬（休眠）→春→蛹(春)→成虫(春～夏)。

pH6.0を超えるさつまいもほ場では 石灰資材を控えましょう

- ・ さつまいも栽培に適する土壌 pHは5.5～6.0です。
pHが高いと**立枯病**が発生しやすくなります。
- ・ 施肥前に育苗ほ場や本ぼの pHを調べて，過剰な石灰資材の散布は控えましょう。
- ・ さつまいもの生育が悪かったほ場，初めて作付するほ場では土壌分析をお勧めします。
- ・ pHの測定はとっても簡単！
分析を希望する方はJAもしくは熊毛支庁農政普及課までご連絡下さい。



pH測定の様子

pHは6.4なので
石灰資材は
不要です！

立枯病が発生しやすい条件
・土壌pH6.5以上
・土壌の高温と乾燥



立枯病ほ場